

岩手山

概況

火山活動は穏やかに経過しました。

- ・岩手山の山体の火山性地震は、少ない状態が続いています。
- ・火山性微動は観測されませんでした。
- ・黒倉山山頂の噴気は、高さ30m以下で低調な状態が続いています。

地震活動の状況

火山性地震は79回観測されました(6月46回)が、ほとんどが滝ノ上付近を震源とする地震で、岩手山の山体の地震回数は少ない状態が続いています。

- ・東岩手山(山頂付近)
 - 浅い所を震源とする高周波地震は観測されませんでした。
 - 山頂東側の海面下10km前後が震源と推測される低周波地震は観測されませんでした。
- ・西岩手山(大地獄火口～姥倉山)
 - 火山性地震は少ない状態が続いています。
- ・岩手山西側
 - 1998年に岩手山の火山活動が活発化する以前から地震活動のある滝ノ上付近では、引き続き発生しています。
- ・火山性微動は観測されませんでした。

噴気活動等の状況

遠望観測(監視カメラ)では、黒倉山山頂の噴気の高さは30m以下で低調な状態が続いています。



岩手山火山観測点配置図

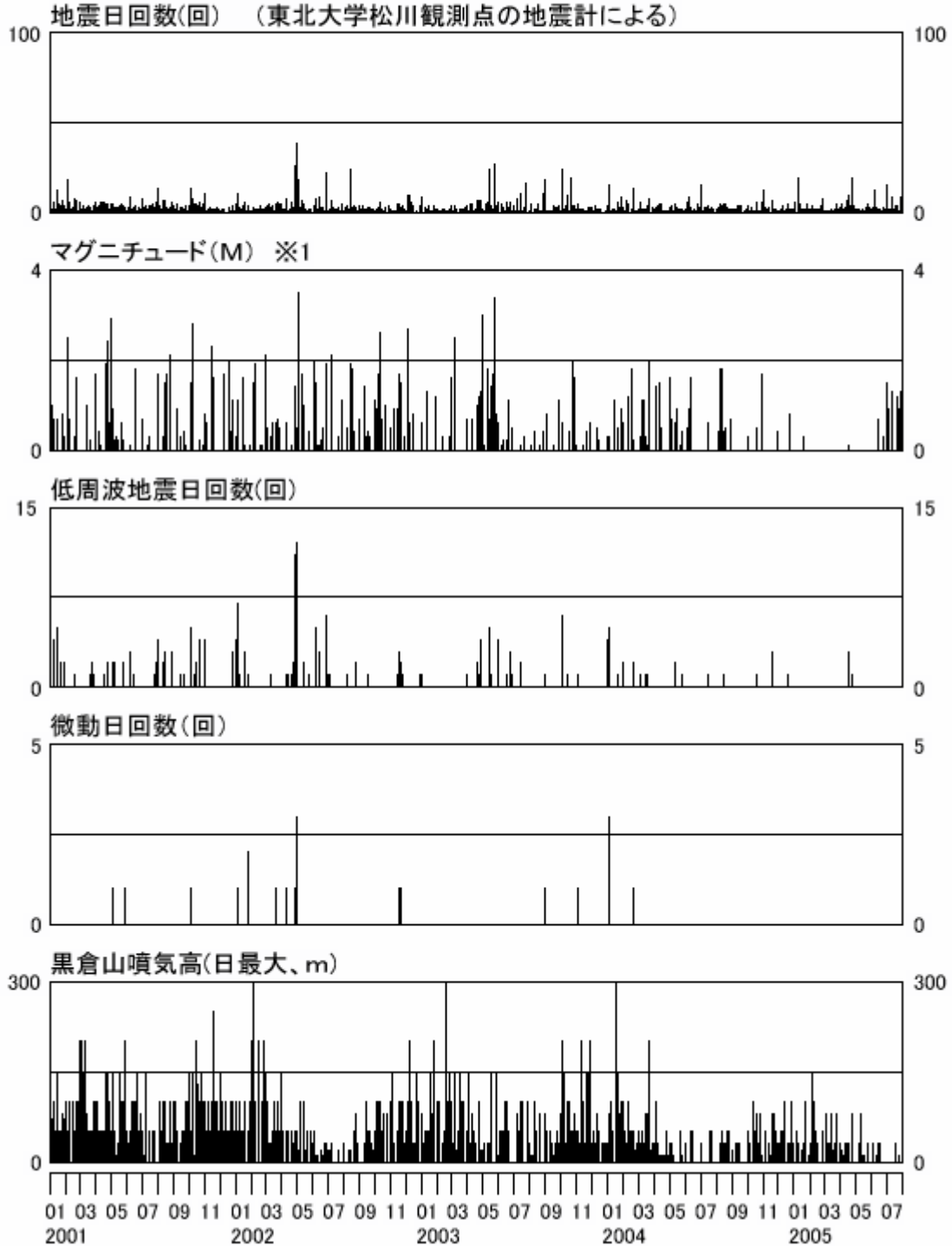
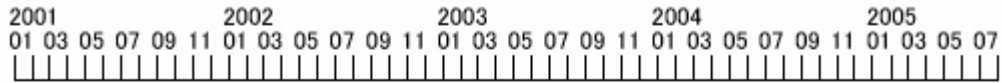
東岩手山(岩手山東側～山頂、鬼ヶ城付近)

西岩手山(大地獄谷～黒倉・姥倉・犬倉山)

岩手山西側(小松倉～三ツ石山、滝ノ上付近)

岩手山 活動一覧

2001/01/01~2005/07/31



1 弘前大学、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所、及び気象庁のデータを基に作成しています。